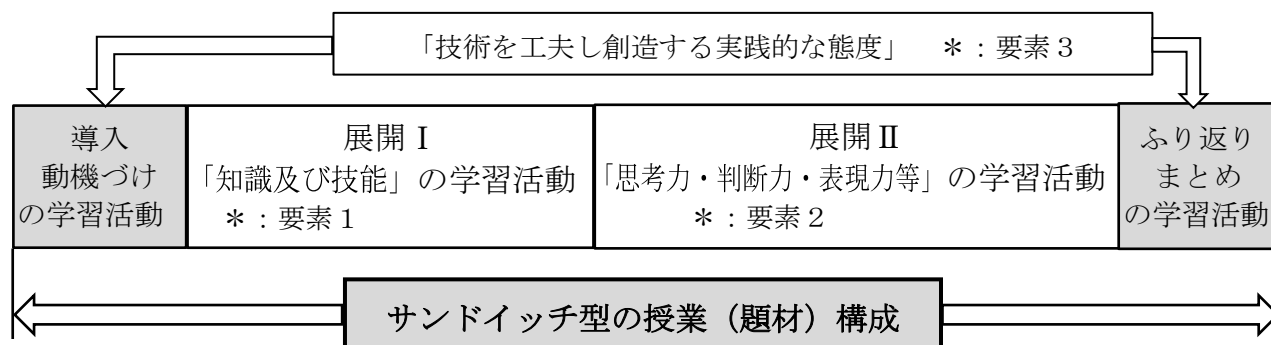


＜102＞ 授業構成を工夫した「授業づくり」のエッセンスは？

授業構成は、次の図に示すように、「導入」と「ふり振り返り・まとめ」を「展開Ⅰ」と「展開Ⅱ」を挟んだサンドイッチ型が「授業づくり」のエッセンスになります。サンドイッチ型にすることで、「学力の3要素(図の*)」がもつ学習機能が十分に発揮できる「授業づくり」にすることができるようになります。



サンドイッチ型の授業構成については、〈106〉「メリハリある学習指導のエッセンスは？」をご覧ください。

サンドイッチ型の構成の配分時間の基本は、題材学習の指導計画での「学力の3要素」の重点する割合によって異なりますが、目安は次の表のようになります。

| | | |
|---------------|--------|---|
| 導 入 | 3～8分 | めあて・安全指導は板書や掲示と口頭で確認、意欲の喚起 |
| 展開Ⅰ | 5～10分 | 基礎内容中心の時は多く、問題解決の時は必要内容の確認 |
| 展開Ⅱ | 20～30分 | できるだけ主体的活動に多くの時間を配分する |
| ふり振り返り まとめ | 5～10分 | 学習活動をふり振り返り、学びに結びつける 展開Ⅱが長引いても、必ず時間を確保する |

参考資料：サンドイッチ型でメリハリある指導姿勢を取るのがエッセンス

| | | | |
|--|---|------------------------------------|---|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 教卓位置で 上から一本調子の指導姿勢 ↓ 学習機能に応じた「上・横・下」三方向からの指導姿勢 </div> | ➡ | 展開Ⅰ 「上」から指導姿勢 | 安全指導・授業での決まりごと 問題解決に必要な基礎内容をしっかり押さえる ○教科書や参考資料 |
| | ➡ | 展開Ⅱ 「横」から指導姿勢 | 主体的な問題解決の学習活動を個別に支援 アドバイス・ヒントの支援、必要な資料提供 ○ワークシート、支援資料 |
| | ➡ | 導入とふり振り返り・まとめ 「下」から指導姿勢 | 関心を喚起する実物・動画で心情を刺激し、まとめの学習成果の紹介などで、自らふり振り返り学びを確認し、学習活動を生活や社会でいかそうとする、主体的な実践的な態度に向かわせる |

「上・横・下」は、〈106〉「メリハリある学習指導のエッセンスは？」を参照して下さい。